

# 19

## 教職員としての資質と実践的指導力

第3期プラン 2-(1)-ア

### (1)資質・能力の向上

教職員としての使命感と高い倫理観を保持し、豊かな人間性の涵養に努める。また、専門性と実践的指導力の向上や、社会の変化に対応した教育観を培うことをめざして、研究と修養に努める。

ICT活用指導力の向上や倫理観の涵養に向けて内容を充実させた教職員研修計画に基づく研修や日々の学習活動等、様々な機会を捉えて常に最新の知識・技能を身に付けるとともに、自らの教職生活を振り返り、新たな思いで子どもたちと向き合う。

#### 令和4年度 重点実践事項

- 幼児児童生徒一人一人の個性を尊重した指導力の向上
- 教員・管理職資質向上指標や教職員研修計画等を踏まえた積極的な研修参加による資質向上

実践目標

1

### 教職員としての基本姿勢を確立する

#### ①教職員としての心構えの確立 全

教育公務員としての職務と自己の崇高な使命を深く自覚し、法令の遵守はもとより、高い倫理観や公正中立な立場の保持、士気の高揚及び職場の活性化に努める。

#### ②子どもと向き合う姿勢の確立 全

子どもに対する愛情と責任感をもち、幼児児童生徒の成長・発達・家庭環境等についての理解を深め、温かくゆとりのある心で接するよう努める。その際、SNS等での個人的なやりとりを含め、幼児児童生徒との必要以上に密接な接触を避け、校園内ルールに基づき適切な関係を保つよう留意するとともに、教職員同士で注意を喚起する。

#### ③豊かな人間性の涵養 全

勤務時間の適正化を図り、ワーク・ライフ・バランスを進める中で、地域の行事やボランティア活動等、社会体験の機会をいかすとともに、自己研鑽に努め、豊かな見識と幅広い視野をもった指導者としての力量を高める。

#### 重点! ④サービス規律の遵守 全

体罰、ハラスメント等の非違行為は、教職員全体の社会的信用・信頼を損ない、幼児児童生徒へも大きな影響を及ぼすものである。この認識を校園内研修等により教職員全員で共有するとともに、教職員としての誇りと責任を自覚して自己の行動を律する。

#### ⑤体罰の根絶 全

校園内研修等を通じて、体罰や威圧的な言動に頼る指導はいかなる場合においてもあってはならないとの認識を徹底する。また、厳しい指導を行った場合には、それが体罰にあたるかどうかを自分だけで判断せず、速やかに管理職に報告する。

#### 重点! ⑥情報管理の徹底 全

幼児児童生徒の個人情報や教務・生徒指導上の情報等の取扱いについては、教育情報セキュリティポリシー等に基づき、最大限の注意を払い、教職員一人一人が適正な管理を徹底する。

実践目標

2

### 専門性と実践的指導力の向上をめざす

#### ①魅力ある授業等の展開 全

積極的に授業等を公開し、相互に研究を深めるとともに、教育効果が上がるよう、幼児児童生徒や地域の実態に応じた指導方法の工夫・改善を図る。

#### 重点! ②個性を尊重した指導 全

幼児児童生徒の意識や行動の変化を的確に把握し、カウンセリングマインドをもって個性を尊重した指導ができるよう指導力の向上を図る。

#### 重点! ③様々な研修機会の活用 全

教員・管理職資質向上指標や教職員研修計画等を活用し、教職員一人一人が自身の実践を振り返るとともに、自らの職責やキャリアステージに応じて高度な専門的知識・技能の習得をめざす。また、計画性をもって自主的・主体的に研修に取り組み、ICTを効果的に活用した授業展開等、直面する様々な課題への対応能力の向上や信頼される教職員としての倫理観の涵養に努める。

#### ④部活動の指導の充実 中高特

自主的・自発的な活動で、個性を伸ばし、好ましい人間関係を育てるといった部活動の教育的意義を再認識し、対話を重視した指導を行う。また、スポーツ障害の予防やトレーニング効果の向上及びバランスのとれた生活の実現の観点から、ノー部活デーの取組(週2日以上以上の休養、平日2時間程度・土日3時間程度の活動)を遵守する。加えて、学校だよりやPTA総会等において活動の趣旨や日程等を生徒・保護者・地域等に周知する。

#### 関係資料

※関係資料一覧より一部抜粋

※一覧はP67のQRコードから閲覧可

兵庫県教員資質向上指標に基づくキャリアステージごとの期待される取組例	(R3 県教委)
兵庫県教員資質向上指標 自己評価シート	(R3 県教委)
令和4年度兵庫県教職員研修計画	(R3 県教委)
兵庫県教員・管理職資質向上指標	(R2 県教委)
いきいき運動部活動(4訂版)	(H30 県教委)
文化部活動の在り方に関する方針	(H29 県教委)

施策解説P.65

2

子どもたちの学びを支える環境の充実